



第11回やまぐち高校生県議会に 参加してきました！

宇部・萩地域版

R7.11.17 開催



高校生県議会って？

次代を担う県内高校生に県議会の役割や県行政への理解と関心を高めてもらうため、平成27年度から実施されている模擬議会

【宇部・萩地域の高校生議員の皆さん】

(宇部西高等学校)

糸永陽音君 山下竜也君 吉野煌基君

(厚狭・厚狭明進高等学校)

兼崎りのさん 大藤武尊君 古門尚和君

(美祢青嶺高等学校)

重岡希美さん 利重絵里さん

(慶進高等学校)

正司萌瑛さん 吉原芽生さん

(萩光塩学院高等学校)

石井咲也子さん 熊谷心花さん

議長開会宣言

開会宣言する
柳居議長

高校生議員の自己紹介



高校生議員からの質問及び執行部答弁

山口県の若者離れが進んでいる中、進学で県外に転出した学生を山口県に呼び戻すことが、若年層現象の対策に繋がると考えます。

県内への就職者を対象として費用軽減措置を図るなどの取組を行うことは可能でしょうか。

質問をする
石井議員

県では、一人でも多くの若者に就職先として県内企業を選んでいただけるよう、県内企業への就職につながる若者の活動や待遇改善に取り組む企業を積極的に支援しています。

県内就職につながる活動への支援に向けては、就職先を決める上での重要性が高まっているインターンシップについて参加に伴う費用を実質的に全額支援しているほか、新たに、県外在住の新卒者等が県内就職に向けた活動をされる際の交通費を補助するなど、就職活動に伴う若者の経済的負担の軽減を図っています。また、これらの支援情報を若者にしっかり届けるため、広島・福岡にキャリアコンサルタントを新たに配置し、大学・学生への情報発信体制を強化するとともに、デジタルマーケティングの手法やSNSの活用にも積極的に取り組んでいます。

議員お示しの奨学金制度については、新たに奨学金返還支援制度を創設した企業等に対する支援も行い、就職に際して若者が感じる経済的不安を和らげるための県内企業の取組を強力に後押ししているところです。

多くの若者に山口県で働く選択をしてもらえるよう、今後とも、若者の経済的負担の軽減に全力で取り組んでまいります。

答弁する
村岡知事

石井議員（萩光塩学院高）と吉原議員（慶進高）が、宇部・萩地域を代表して質問をしました！

山口県の高齢化が進む中、「買い物弱者」と呼ばれる人々の存在が社会問題化しています。

具体的な支援策として、移動販売車や宅配サービスが考えられますが、県は、移動販売車や宅配サービスの持続可能な運営のため、市町や民間事業者、NPO法人を横断的に支援する考えがありますか。



質問をする
吉原議員



答弁する
村岡知事

県では、小売店舗が廃業した地域での新たな店舗開設や路線バス等を代替・補完するデマンド交通の導入など、市町や地域団体が主体となった買い物弱者対策の取組を支援しています。

議員お示しのとおり、民間事業者による買い物支援サービスが近年広がりを見せているほか、JAや生活協同組合なども移動販売事業に参入し、離島をはじめ過疎地域にも巡回しており、地元スーパー等による宅配サービスの配達エリアも県内全域へと拡大してきています。

こうした状況から、県による民間事業者等の運営に対する支援は現時点では検討していませんが、持続的な運営に関する課題把握にも努めながら、引き続き、有効な買い物支援策について検討していきます。

第11回やまぐち高校生県議会で可決された意見書

「高校生の通学にかかる費用の軽減を求める意見書」

教育の機会均等を実現するため、山口県内すべての地域で、地域の実態に応じた通学支援を導入することを求める意見書を高校生議員全員の賛成で可決しました。

(代表提案者:周防大島高等学校 木村 杏奈さん)



提案理由を説明
する木村議員



全員で採決

決意表明

高校生議員を代表して、
「ここでの学びと経験を胸に、
これからも地域や社会の課題に
向き合い行動し続ける。」
「希望と責任を持って前に
進み続ける」と決意表明しました。



決意表明する
吉野議員

(決意表明者:宇部西高等学校 吉野 煌基君)

記念撮影

